

## 〔奈良県渋谷寮跡地〕についての経過報告

代官山ステキな街づくり協議会は7月30日に、奈良県渋谷寮跡地について、経過報告と今後の対応について住民のみなさまとの意見交換会を行いました。代官山地域に大きな影響を与える本計画には、多くの方が(36人)参加されました。始めに、奈良県渋谷寮跡地が、代官山のまちにとって重要な場所であることから、昨年11月の公売に至までの対応、入札参加者に対して代官山ステキな街づくり協議会から要望書を提示したこと、落札者となったアパホーム(事業者)に要望書の主旨を理解いただき対応するよう要望したこと、12月8日の住民との意見交換会での、みなさまの意見・要望を加味し協議を重ねてきた経緯、これらに関するアパホームからの回答、協議に示された計画建物資料について解説を交え報告、その後、これらに関する質問と今後の代官山地域としてどう臨むか・対応するか意見交換を行いました。



代スキ会が事業者に示した要望は1.周辺との連続性や調和に十分留意してください2.地域住民が親しめる、文化的な施設にしてください3.開放性の高い場所にしてください4.建物を複合用途にしてください5.話し合いの経続をお願いします6.周辺と調和のとれた高さや容積にしてくださいの6項目で、これらを具現化するため、代スキ会から様々な提案を含め、協議を重ねて参りましたが、アパホームから得られた回答は1.話し合いの約束、2デザイナーの投入、3.ギャラリーエントランス設置、4.一部店舗の検討の4項目であったこと、次に、これまでの協議に提示された、受領資料を基に計画建物が、地下2階、地上13階建ての分譲マンションで、その概要を概ね説明、その後、参加者からの質問及び意見交換が活発に行われました。

8月6日に、上記意見交換の意見・要望は、代官山の価値を維持するために重要、克つ貴重な意見であり、これらを尊重し配慮するよう伝え、アパホームとしては、地域の声は重く受け止め、これらを検討・対応可能(容積、高さ等、採算面に関する対応はできない)なことは、経続協議することとすることで合意しました。(現行の制度(建築基準法、都市計画法)では、地域特性は事業者の経済原理により計画が進められ容積、高さとも最大で、まちの環境に無関係に、建てることことができる)

9月1日にはアパホームによる既存建物解体の説明会が行われました、その案内・内容は代スキ会の要望を受け、広い範囲に配付、建物概要に関する説明も併せて行う事から、多くの方が参加、意見要望が出されました。隣接するマンションからは、解体と建築計画に関する質問・要望書が提出され、事業者(アパホーム)はプレッシャーと代官山の意識の高さを感じたことでしょう。

代スキ会としては、今後とも事業者との協議を重ね、少しでも代官山地域に相応しい計画となるよう協議して行きますが、代官山地域の固有の環境を維持し、住み続けるためには、多くのみなさまの関心と行動が不可欠です。これから代官山駅周辺は、大きく変貌することが予測されています、代官山のみなさまの英知を結集しステキな環境維持に向け、代スキ会と一緒に活動して参りますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

### ■「代官山ラヴェリア」「代官山東急アパートメント」跡地開発に関する意見交換会

東急不動産は、代官山駅入口交差点に位置する「代官山ラヴェリア」と、ラヴェリアに隣接する「代官山東急アパートメント」を、来年9月の暫定利用期間終了を期に一体的に開発する予定です。

「代官山ラヴェリア」は、低層の建物に囲まれた中庭がゆったりした空間を演出し、イタリーのようない代官山を代表する人気店がテナントであったこともあって、多くの方に憩いの空間を提供してくれていました。

代官山駅入口交差点という、このまちで最も人が行き交う場所にあるこの土地は、代官山のイメージを決定づける重要な場所です。

「代官山ステキな街づくり協議会」では、このまちの未来を占う開発に対して、住民の意見を届けるために意見交換会を開催いたします。

日時:10月27日(土)16時から

場所:代官山アドレスコミュニティルーム

主催:代官山ステキなまちづくり協議会